

2024年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：生物 (pg/g-wet)

地方公共団体：鳥取県

調査地点：天神川 (倉吉市)

生物種：カワウ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	46,000	※8	※21
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.4	0.9
[1-2] ジクロロビフェニル類	tr(3.3)	2.2	6.6
[1-3] トリクロロビフェニル類	490	0.7	1.8
[1-4] テトラクロロビフェニル類	2,200	0.6	1.4
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	15	0.6	1.4
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	9.9	0.6	1.4
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	11,000	0.5	1.2
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	1,700	0.5	1.2
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	170	0.5	1.2
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	5,300	0.5	1.2
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	160	0.5	1.2
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	43	0.5	1.2
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	23,000	0.5	1.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	880	0.5	1.4
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	230	0.5	1.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	450	0.5	1.4
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	35	0.5	1.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	7,100	0.8	2.1
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	1,100	0.8	2.1
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	2,700	0.8	2.1
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	95	0.8	2.1
[1-8] オクタクロロビフェニル類	1,500	0.9	2.2
[1-9] ノナクロロビフェニル類	350	0.7	1.7
[1-10] デカクロロビフェニル	280	0.6	1.5
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	3,000	0.4	1.2
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	1,200	3	6
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	100	3	8
[17] ペンタクロロベンゼン	280	0.4	1.0
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	tr(2,400)	※1,100	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	nd	200	400
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(590)	300	700
[23-3] 塩素化ドデカン類	tr(660)	300	800
[23-4] 塩素化トリデカン類	1,100	300	800
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	94	3	7
[26] メトキシクロル	nd	4	10
[27] デクロランプラス類	23	※1	※3
[27-1] anti-デクロランプラス	16	0.8	2.0
[27-2] syn-デクロランプラス	7.3	0.5	1.2
[28] UV-328	36	6	20

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値